

資料3

第9期大東市総合介護計画（素案）に対する意見募集結果について

No.	ご意見の概要	市の考え方	意見数
1	<p>物価高で生活が苦しく、保険料の引き下げを求める。計画（素案）では保険料は算定中とされているが、令和5年10月に市が国に提出した「ワークシート」によると、準備基金取崩額を0（ゼロ）とし、保険料を11.5%引き上げて月額7,158円と試算している。また、「ワークシート」の「介護保険料基準額の内訳（月額）」によると、総給付費は第8期よりも減っていることがうかがえ、準備基金の取崩しによる保険料の引下げは十分可能なのでは。14億6858万円もある準備基金を取り崩し、市民・高齢者に還元することを求める。</p>	<p>保険料は、介護給付費等を確保するために必要な金額として算出しますが、本市の高齢化率、特に後期高齢者の割合は当面上昇が続く見込みとなっていることに加え、介護報酬の上昇傾向等も相まって、給付費は増加していくものと推計しています。</p> <p>一方、昨今の物価上昇により、市民のみなさまの保険料に対する負担感が増していることも十分認識しているところです。</p> <p>これらの状況を総合的に勘案した結果、第9期計画期間においては介護給付費準備基金の一部を取崩す方向で検討しており、市民のみなさまにとって保険料が過度な負担とならないよう十分に配慮してまいります。</p> <p>なお、ご指摘の「ワークシート」は、第9期計画期間における第1回目の推計として令和5年10月に大阪府を通じて国に提出したもので、提出時点において準備基金の取崩見込額が未定であったことから、便宜上取崩額を「0（ゼロ）」しております。</p> <p>また、第1回目推計における「介護保険料基準額の内訳（月額）」の「総給付費」は、第8期計画策定時の推計における同費よりも低くなっていますが、第2回目推計（令和5年12月）においては、近年の給付費の増加傾向を勘案した結果、第8期計画策定時の推計を上回る結果となっております。</p>	11

2	保険料の支払いができなくなり、介護保険制度が立ち行かなくなるのではと心配している。	給付費の上昇抑制や介護保険事業の安定的な運営のためにも、準備基金の活用、要介護認定の適正化、ケアプラン点検等に加えて、引き続き介護予防・自立支援の取り組みを推進してまいります。	1
3	大東元気でまっせ体操をしている人たちは、頑張れば保険料も下がると思っている。	大東元気でまっせ体操は、高齢者の閉じこもり予防や体力等の身体機能向上といった介護予防に資する活動です。このような活動は、介護保険料の上昇を抑制するひとつの要因であると考えています。	1
4	大阪で大東市が「保険料が安い」となれば、人口流出を防ぐ一つの要因になるのではないか。	保険料は、介護給付費等を確保するために必要な金額として算出するもので、市の人口流出問題とは切り離して検討するべきものと認識しています。	1
5	介護保険サービスが切り捨てられ、介護認定難民が多く見られている。サービスを利用しやすいようにしてほしい。	介護保険サービスの利用の前提となる要介護認定については、申請された方のお体の状態を調査させていただいたうえで、認定審査会にて審査を行い、一人一人の状態に応じた適正な判定を行っております。	2
6	政府の大改悪では、要介護1・2を保険給付から外し、自治体事業に移行させるとの内容が盛り込まれている。住民の福祉と暮らしを守る地方自治体本来の役割を發揮され、大東市の介護保険制度がより良いものになることを願っている。	ご指摘の内容は国において検討されている事項であり、本計画の内容ではないことから市による回答は控え、今後の参考とさせていただきます。	1

7	<p>大東元気でまっせ体操について、「以前参加したことがあるが、今後は参加する予定がない」という方が5. 1%、58人もいらっしゃる。その理由は?また、「参加したことはなく、今後も参加する予定はない」という方が65. 4%いる。参加意向のある、または参加する意向を見いだせるという結果だけを載せて、「参加しなくなった」というマイナス面に言及しないのはなぜか。行政自体が反省できない、振り返りができない体質になっているのではないか。反省や課題が明らかにされていない状態で個所数だけ増えても、参加し続ける人は減るのではないか。</p>	<p>本アンケート結果では回答者の内、大東元気でまっせ体操を知らない人は27. 8%、どこでやっているのかわからない人は19. 9%となっていますので、今後も開催場所を含めて周知し、一人でも多くの方にご参加いただけないように努めてまいります。</p>	1
8	<p>大東元気でまっせ体操について、ボランティアさんへの負担が大きくなっていることを認識し、ボランティアの搾取にならないような配慮が必要。</p>	<p>大東元気でまっせ体操の取組みは地域の方々の活動があつてこそ成立するものです。ボランティアの方々の負担が大きくならないように取組みを進めていきます。</p>	1
9	<p>大東元気でまっせ体操のような市独自の体操はどこの市町村でもやっている。特別ではない。デイサービスが適当な状態の人を大東元気でまっせ体操で受け入れていくのは筋違い。目的をはき違えている。</p>	<p>ケアマネジメントにより、デイサービスの利用が必要と判断された方には、ご利用いただいています。今後も、研修などを通じて適切なケアマネジメントが行えるよう努めてまいります。</p>	1
10	<p>地域包括支援センターは、利用者とケアマネジャーに寄り添ったサービスの利用の案内をしてほしい。利用者は「デイサービスに行きたい」と声を上げているのに、「介護度が低いから通えない」など数値的なことにこだわり、機械的に作業しているように見受けられる。</p>	<p>今後も、地域包括支援センターでは利用者とケアマネジャーに寄り添ったサービス利用の案内を心掛けてまいります。</p>	1